

【作文】

学校賞：鹿児島玉龍中学校

◆最優秀賞

「権利の上で眠らないために」

鹿児島市立鹿児島玉龍中学校 2年 宇都 陽音



2020年鹿児島県知事選挙の投票率は、49.84パーセントである。つまり、鹿児島県の有権者の半数以上が権利の上で眠っている状態にあるといえる。こんなにも多くの人が口を閉ざしているままでは、今の鹿児島や日本を良くしていくことは難しいと思う。「権利の上に眠るな。」

これは、市川房枝さんの名言である。彼女は、日本に女性の参政権がまだなかった時代、女性参政権獲得運動のリーダーとして活躍した人物である。この国の一人一人がもっているその一票は、市川房枝さんが二十年以上という長い年月をかけて獲得した一票かもしれない。そんな一票をもちながらも使わない人が半数のこの状態、これをもし彼女が見たらどう思うだろう。私が彼女の立場だったとしたら、怒りよりも悲しみが胸の大部分をしめると思う。自分が生涯をかけてようやく得た参政権を、むだにしている人がいる。それも、半分以上の人が。自分の頑張りは何だったのか、本当に役に立っているのか、そんな不安や悲しみが心にもやのように広がっていく、そんな思いではないだろうか。「権利の上に眠るな」という言葉を私たちは重く受けとめ、権利の上で眠らないため

にはどうすればいいのか考えていくべきだと思う。

権利の上で眠っている大人には、こんな人がいる。「なぜ選挙に行かないのか」という質問に対して、「選挙に興味がないから。」

と答える。しかし、それは「興味がない」のではなく、「興味をもとうとしていない」だけではないだろうか。まずは、少しでも立候補者の演説を聞いてみたり、政治に関するニュースを見てみたりということから始めることができる。そして、私たちのように選挙権をもてない年齢であっても自分の意見をもつことはできる。年齢に関わらず、選挙や政治に興味をもとうとすることが権利の上で眠らないために一番大切なことだと私は思う。

権利をもっている、それを使わなければならないものと同じになってしまう。そんなことは絶対あってはならない。この国に生きる一人一人が、この国や地域の政治を動かすことのできる素晴らしい力をもっている。それを使わないなんて、もったいないことだと思う。みんなが権利をしっかりと使う世の中になれば、この世の中は、もっといきいきとした明るいものになると思う。明るい選挙は明るい未来をつくる。だから私は彼女の言葉を借りて、ここで言いたい。「権利の上に眠るな。」

優秀賞

- 城西中学校 1年 稲留 潤美
城西中学校 1年 林 昭秀
城西中学校 2年 川下 夏奈
天保山中学校 2年 池山 七姫
鴨池中学校 2年 高田 結月
紫原中学校 3年 富山 玲
紫原中学校 3年 ジョン ヒョリム
松元中学校 3年 奥蘭 奈央
谷山中学校 1年 早田 珠羽
谷山中学校 3年 赤池 優
東谷山中学校 3年 坂口 花里菜
和田中学校 2年 辻 珠実
桜丘中学校 3年 漆原 愛理
鹿児島玉龍中学校 1年 福田 美空
鹿児島玉龍中学校 2年 大槻 宥奈
鹿児島玉龍中学校 2年 大脇 美桜
鹿児島玉龍中学校 2年 本房 紗來
鹿児島玉龍中学校 3年 東 すず
鹿児島玉龍中学校 3年 福留 いのり
鹿児島玉龍中学校 3年 後藤 愛梨



しるばら

編集・発行 鹿児島県明るい選挙推進協議会鹿児島支会 (鹿児島市・三島村・十島村)

Table with election registration statistics for Kagoshima City, Sanjima Village, and Totsujima Village.

明るい選挙推進の協力に感謝

鹿児島県明るい選挙推進協議会鹿児島支会 会長 山元 宏
昨年は、県知事選挙のほか、鹿児島市議会議員選挙、鹿児島市長選挙及び鹿児島市議会議員補欠選挙、十島村議会議員選挙、十島村長選挙（無投票）が行われました。昨今の新型コロナウイルスの流行に伴い、誠に厳しい状況にありましたが、いつものことながら関係者の皆様のご協力に心から感謝しているところです。選挙結果についてはもう少し投票率の向上を目指していたのですが、すでに新聞等でご存じの通りです。

この新型コロナウイルスの流行に伴って予定していた諸行事も「選挙を考える市民のつどい」等を中止せざるを得ないこととなりました。それでも啓発活動として小・中学校や高校及び大学での出前授業などに取り組んできたところです。主権者教育を充実しその自覚を促し、数年後にはその成果が出て、家庭や地域でも政治や選挙を話題として投票行動への関心が高まっていくことを期待しています。

今年度も啓発活動としてポスターや作文、標語の募集を行いました。ポスターは709点、作文は212点、標語は4,737点と多くの応募があり関心の高さを感じました。特に今回は標語の部で小学校低学年の作品に素晴らしいものがありました（裏面参照）。まだ選挙権のない小さな子どもたちが真剣に選挙の事を考えて応募してくれました。こんなにして選挙への心が育っていつてくれることを期待しているところです。

今年は衆議院議員総選挙が予定されています。本支会でも選挙コンシェルジュの協力をもらいながら啓発活動を展開していきたいと思っております。投票による政治への参加は民主主義の根幹です。皆様のご協力をお願いします。

選挙の出前授業



Captions for the school election education photos: 鹿児島商業高校, 鹿児島高校, 鹿児島女子短期大学, 伊敷台小学校, 錦江台小学校, 鹿児島高等特別支援学校, 西谷山小学校, 花野小学校, 紫原小学校, 鹿児島玉龍高校.

Section for election posters and slogans, including 'その一票が未来をつくる' and '私達の声'.

Section for the 2021 election schedule, including '令和3年度選挙予定' and '衆議院議員総選挙'.

○小学校の部

(学校賞：紫原小学校)

【標語】

○中学校の部

(学校賞：西紫原中学校)



◆最優秀賞

思いこめ 義務と権利の この一票
鹿児島市立春山小学校 6年 初田 虎太郎



◆最優秀賞

動かそう 政治の決め手 あなたから
鹿児島市立吉田北中学校 2年 岩森 柑風

◆優秀賞

山下小学校	5年	船倉 健新	変えるんだ みんなが一票 かがやく未来へ
武岡小学校	3年	濱山 大輝	そこん大人行ったとな、むだにすんな その一ぴょう
西田小学校	6年	加嶋 こむぎ	変わらない 変わるよあなたの その一ぴょう
武小学校	3年	樋口 湊斗	その一票 あなたの未来に 金メダル
武小学校	6年	沖山 そあ	選挙する みんなは 国の主人公
中州小学校	6年	松山 廉	一票で 日本は変わる いまこそふみだせ
八幡小学校	5年	中西 啓太	さあたくそう 心の声を 一票に
紫原小学校	1年	今和泉 華音	えらんでる パパのすがた かつこいい
紫原小学校	4年	神野 友彩	みらいはね その一ぴょうに かかっている
西紫原小学校	6年	要 優月	望む来未 託す気持ちを 票に込め
伊敷小学校	1年	櫛下 壱ノ介	あかるいあした あかるいみらい あかるい一ぴょう
花野小学校	4年	松山 蓮	選挙の日 みんなできめよう みんなの代表
西伊敷小学校	6年	加治木 宏太郎	いろいろな 意見を聞いて 投票だ
石谷小学校	5年	徳重 遼	投票率 あげて変えよう みんなの未来
清和小学校	4年	平井 よしの	一ぴょうは みんなができる 国づくり
福平小学校	5年	大脇 みやび	一票の 光があつまり 未来をてらす
平川小学校	6年	渡辺 観音	「めんどくさい」 君も未来も 変わらない
瀬々串小学校	5年	里 奏佑	生かしたい 未来へつなぐ その一票
池田小学校	1年	中宅間 憂	えらびたい 嬉しいしゃかい つくれるひと
池田小学校	5年	高嶋 奏史郎	18才 地いきを作る その一票

◆優秀賞

吉田南中学校	2年	坂元 麻斗	可能性 みらいを来める その一票
清水中学校	3年	小園 剛琉	一票で 地域を変える 未来を変える
清水中学校	3年	塩屋 百香	投票で その一票に 託す未来
長田中学校	1年	湯田 小遥	その一票 私が入れた 私の意見
甲東中学校	1年	川原 隆太郎	さあ行こう あなたの一票 未来を創る
城西中学校	3年	荊原 久美子	一票が 集まり未来 つくりだす
武岡中学校	2年	尾曲 優奈	十八歳 プレゼントは 選挙権
天保山中学校	1年	畑野 真凛	もったいない あなたの権利 活かしてよ
南中学校	2年	南 結藍	投票は ふるさとつくる 第一歩
西紫原中学校	1年	千代丸 留依	政治への 不満言うより まず一票
西紫原中学校	2年	出口 美悉	不正ない 正しい選挙で 明るい未来
西紫原中学校	2年	古田 凌駕	無駄じゃない あなたが変える 未来だよ
西紫原中学校	2年	原口 桃佳	国民の 18からの 意見箱
松元中学校	1年	中島 匠	その一票 未来を照らす 道しるべ
松元中学校	1年	小路 颯人	「まあいいや」 それで日本は よくなるの
松元中学校	1年	原田 千由姫	あわてずに ゆったり投票 期日前
谷山中学校	2年	下園 夢人	「投票」の 二文字で変わる 国の未来
鹿児島玉龍中学校	1年	梶原 ひなた	責任と 一緒にとらじる この一票
鹿児島玉龍中学校	2年	秋山 礼	民主主義 みんなが主役 参加しよう
宝島中学校	3年	福島 嘉津穂	一票は あなたの未来を 決める鍵

明るい選挙推進協議会の活動

明るい選挙推進協議会は、選挙管理委員会や選挙コンシェルジュと連携して地域住民の皆さんに投票参加と違反のないきれいな選挙を呼びかけるため、常日頃から、明るい選挙の啓発活動を行っています。



○明るい選挙推進協議会



○街頭啓発(新成人のつどい)



○若者への投票参加の啓発



○若者と政治や選挙を語る会



○選挙を考える市民のつどい



○選挙コンシェルジュ鹿児島委嘱式

～選挙啓発「標語・川柳・薩摩狂句」コンクール最優秀賞～ (鹿児島市)

【標語】「選挙行く？ おはよう代わりに 両隣」	家村 雅美さん (紫原7丁目)
【川柳】「一票が 積み重なって 明日になる」	長野 良一さん (大明丘2丁目)
【薩摩狂句】「投票しっ 世界で一番の 国造い」	中野 功さん (西陵6丁目)
(唱) みんなん願げは 幸せな社会	